

施策評価シート(令和3年度実施施策)

総合計画 体系	政策№	4	政策名	元気と賑わいのある産業づくり	施策主管課	産業振興課
	施策№	4-3	施策名	観光の振興	施策主管 課長名	小林 隆浩
関係課	産業振興課					

1. 施策の目的

対 象	A 観光関連事業者	意 図	A 連携しながら戦略的な観光事業に取り組み成果をあげている
	B 町民・地域		B おもてなしの心が醸成され積極的に観光客に接している
	C 観光客		C 多くの人が訪れ、また来たいと思ってくれる

2. 成果指標

指標名		単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
A 町内施設宿泊者数（増加）（現状値：H30時点）	人	16,155	16,400	16,450	16,500	16,550	16,600	
			6,712					
B 観光ガイドの回数（増加）（現状値：H30時点）	件	78	89	85	90	87	89	
			14					
C 観光消費額（増加）（現状値：H30時点）	万円	15,305	16,720	16,850	16,900	16,950	17,000	
			4,680					

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

新型コロナウイルス感染症による行動制限が影響し観光客が減少したため、目標とした施設の宿泊者数には届かなかった。 宿泊施設別宿泊者数 ほっとびあ新鶴3,394人、せせらぎ公園1,819人、蓋沼森林公園653人、その他846人
新型コロナウイルス感染症の影響による観光客の減少から、観光ガイドの依頼件数が減少した。また、感染症対策として団体客の受入は行わず個人客に限定したことも影響し、目標とした件数には届かなかった。
新型コロナウイルス感染症による行動制限が影響し、観光客数の減少に併せて施設への宿泊者数も減少したため、目標とした観光消費額には届かなかった。

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

コロナ禍のため従来の事業ができない中で、観光振興計画に基づき実施可能な取組を行った。 ・アフターコロナを見据えた観光商品を構築するため、会津三十三観音巡りや本町の観光資源を活用した体験型のモニターツアーを実施した。 ・コロナ禍により、あやめ祭りなど4大イベントが開催できなかったため、代替事業として町独自の宿泊費助成や街なか周遊のスタンプラリー、クーポン券の配布などにより、観光客を誘致する取組を行った。 ・観光情報を適切かつ迅速に発信するため、町と観光協会の観光サイトを統合し、プラットフォームとなる観光サイトを観光協会に構築した。あわせて、SNSによる情報発信の充実に取り組んだ。 ・街なかの賑わいを創出するため、本町の農業者とも連携し、マルシェを定期的に開催した。 ・観光協会の一般社団法人化に対する支援を行うとともに、4大イベントのリニューアルに関する検討を行った。
--

5. 次年度の方向性（施策の方向性と次年度以降重点的に取り組む課題）

ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた事業展開ができるように、町観光協会と連携して、一過性ではない、波及効果が持続するような観光対策を継続して取り組む。 具体的には、復興庁の「地域魅力向上・発信支援事業」により羽黒山城跡を中心とした観光拠点の整備を進めるとともに、町観光協会と連携し、ワインフェス等のイベントをきっかけとして、インターネットの特設サイトへ誘導した特産品の販売など、波及継続型の誘客に取り組む。あわせて、お土産や農産物の直売など特産品の販路拡大に取り組むとともに、それらの観光情報を「会津美里の日々」を中心とした、SNSを活用した効果的な情報発信を継続する。
--

6．施策を構成する事務事業（方向性と次年度以降重点的に取り組む主要な事業）

番号	事業通番	事務事業名	令和3年度決算額 (千円)	最終評価結果			主要事業
				成果の方向性	コストの方向性	今後の方向性	
1	4347	観光施設管理事業	18,807	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
2	4351	観光誘客事業	8,809	拡充	拡大	①有効性改善	○
3	4358	観光対策事業	320,347	拡充	拡大	①有効性改善	○
4	4362	温泉施設管理事業	97,905	縮小	縮小	⑥段階的縮小	
5	14393	観光まちづくり推進事業	3,117	拡充	拡大	①有効性改善	○